

令和 5年度予算見積調書

課室名: 生徒指導課
 担当名: 総務・登校支援・中退防止担当
 内線: 6744 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P30	いじめ・不登校対策相談事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	いじめ・不登校総合対策費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条 いじめ防止対策推進法第14条第3項他		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
					分野施策	0502	豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-5	
1 事業の概要 不登校・いじめ・育成環境の課題等に対応するため、SCやSSW等の配置及び中学校相談員を配置する市町村へ助成等を行い、教育相談体制を整備・充実する。 ア スクールカウンセラーの配置 4,498千円 イ 精神科医の配置 494千円 ウ 相談員研修事業 120千円 エ スチューデントサポーター派遣事業 335千円 オ 高校相談員配置 73千円 カ スクールソーシャルワーカーの配置 8,404千円 キ 中学校配置相談員助成事業 277,002千円 ク いじめ防止対策推進法関係事業 3,973千円 ケ オンライン相談 132千円 コ 多様な教育機会の確保に関する研究事業 826千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア スクールカウンセラー(SC)の配置 児童心理の知識を有するSCを学校および教育事務所等に配置 4,498千円 イ 精神科医の配置 総合教育センターに精神科医師を配置 494千円 ウ 相談員研修事業 各市町村が配置している相談員等に対して研修を実施し資質を向上 120千円 エ スチューデントサポーター派遣事業 大学生ボランティアを教育支援センター等に派遣 335千円 オ 高校相談員配置 不登校生徒を多く受け入れている県立高校に相談員を配置 73千円 カ スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置 福祉及び教育の知識・経験を有するSSWを配置 8,404千円 キ 中学校配置相談員助成事業 中学校相談員を配置する市町村に対し助成金を交付 277,002千円 ク いじめ防止対策推進法関係事業 「いじめ防止対策推進法」に基づく、いじめ防止対策の充実 3,973千円 ケ オンライン教育相談を実施するスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置 132千円 コ 不登校児童生徒の多様な学びの場の充実を目指し、支援の在り方を研究 826千円 (2) 事業計画 (ア) 教育相談体制の整備 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を配置し、教育相談体制を整備する。 また、中学校相談員を配置する市町村に対し助成金を交付する。 (イ) 多様な教育機会の確保に関する研究 県立戸田翔陽高校内に設置した不登校生徒支援教室「いっぽ」にて、多様な教育機会の確保について研究する。 (3) 事業効果 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を学校に配置するとともに、大学生等を身近な教育相談員として派遣することで、適切な生徒指導に必要な相談体制を整備することができる。 また、多様な学びの場が必要な不登校児童生徒への支援の在り方を研究し、県内市町村と知見を共有することで、多様な学びの場が整備され、個々のニーズに応じた教育を受けることのできる環境が実現する。 (4) その他(前年度からの変更点) 小学校・県立高校のスクールカウンセラーの配置拡充、多様な教育機会の確保に関する研究の実施						
2 事業主体及び負担区分 ア、カ、ケ 教育支援体制整備事業費補助金(国1/3・県2/3) イ～オ、ク、コ (県10/10) キ (県1/2・市町村1/2)										
3 地方財政措置の状況 ア、カ、ケ (款)小学校費、中学校費(細目)教職員経費(細節)教職員経費 (積算内容)スクールカウンセラー等活用事業										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	295,857	4,427						291,430	1,946	
前年額	293,911	3,987						289,924		

事業内訳書

事業名	いじめ・不登校対策相談事業		
単位事業名	スクールカウンセラー配置事業	予算額	4,438千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	4,438	1,442	費用弁償
合計	4,438	1,442	

単位事業名	精神科医の配置	予算額	494千円
-------	---------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	494	0	謝金 15回分
合計	494	0	

単位事業名	相談員研修事業	予算額	120千円
-------	---------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	60	△34	講師謝金 2回分
使用料及び賃借料	60	△33	研修会会場費 2回分
合計	120	△67	

単位事業名	スチューデントサポーター派遣事業	予算額	335千円
-------	------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	16	0	大学との連絡旅費 10回分
役務費	319	△3	連絡用郵券代、傷害保険代
合計	335	△3	

単位事業名	高校相談員配置	予算額	73千円
-------	---------	-----	------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	73	0	費用弁償
合計	73	0	

単位事業名	スクールソーシャルワーカー配置	予算額	8,064千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	5,655	0	スクールソーシャルワーカースーパーバイザー謝金 180日分
旅費	2,409	91	費用弁償
合計	8,064	91	

単位事業名	中学校配置相談員助成事業	予算額	277,002千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	277,002	0	中学校配置相談員助成 354校分
合計	277,002	0	

単位事業名	いじめ防止対策推進法関係事業	予算額	3,973千円
-------	----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	2,070	△32	委員報酬 5人、各30日分
報償費	759	△108	県立学校調査組織委員謝金 2人、各24回分
旅費	1,144	0	委員費用弁償、生徒指導支援員費用弁償、スクールカウンセラー費用弁償
合計	3,973	△140	

単位事業名	スクールカウンセラー配置事業（２）	予算額	60千円
-------	-------------------	-----	------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	60	0	連絡協議会講師謝金 2回分
合計	60	0	

単位事業名	スクールソーシャルワーカー配置（２）	予算額	90千円
-------	--------------------	-----	------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	30	0	連絡協議会講師謝金 1回分
使用料及び賃借料	60	△43	連絡協議会会場費 2回分
合計	90	△43	

単位事業名	スクールソーシャルワーカー配置（貧困対策）	予算額	250千円
-------	-----------------------	-----	-------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	250	△91	費用弁償
合計	250	△91	

単位事業名	オンライン相談	予算額	132千円
-------	---------	-----	-------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	132	0	スクールカウンセラー費用弁償、スクールソーシャルワーカー費用弁償
合計	132	0	

単位事業名	多様な教育機会の確保に関する研究事業	予算額	826千円
-------	--------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	210	210	検証会議外部有識者謝金 3回分 ゲスト講師謝金 6回分
旅費	36	36	生徒指導支援員出張旅費
需用費	430	430	学習支援教材関係経費、エアコン電気料金
使用料及び賃借料	150	150	体験活動引率用バス借上料 3回分
合計	826	826	